

学校図書館だより

2025 年 6月号 FOR STUDENTS

2025 年 5 月 30 日

大田区立東蒲中学校

校 長 小松 重樹

読書学習司書 横田 美奈



修学旅行、運動会と行事が続いています。心身の疲れも出やすいこの時期は、読書で気分転換をしましょう。心なごむ物語やアートの写真集でゆったりした時間を過ごしたり、ファンタジーやハラハラドキドキのミステリーで現実逃避もいいかもしれません。ぜひ図書館に足を運んでください。



学校図書館カレンダー 6月



月	火	水	木	金
6月／2	3	4 (休)	5	6 (休)
9 振替休業日	10	11 (休)	12	13
16	17	18 (休)	19	20
23	24	25 (休)	26	27
30 期末考査(休)	7月／1 期末考査(休)	2 期末考査(休)	3	4

月・火・木・金は、昼休み・放課後ともに使用できます。

(休):水は読書学習司書が勤務していませんので休館日です。

6/6は臨時休館。期末考査期間も休館します。

おしらせ

★定期考査の過去問題

閲覧できます★

令和5、6年度の定期考査の過去問題の閲覧が学年ごとにできます。利用したい人は司書に伝えてください。ファイルをわたします。

ルール

・館外への貸出、持ち出しはできません。必ず図書館内で見ましょう。

・ファイルから問題を取り外したり、タブレット等で撮影をしてはいけません。

試験直前は混み合います。見たい人は余裕をもって来館してください。

1年生社会科地理「世界のさまざまな地域」× 給食献立「気候区分 WEEK」

× 図書館の本「世界の国調べ」＆「世界の料理」

1年生が地理で『世界のさまざまな地域』について学び、気候区分と国について調べました。給食では5月半ばに学習とコラボしてペルー、スペイン、サウジアラビア、ロシア、インドネシアの食文化を取り入れた『気候区分 WEEK』献立を味わいました。学校図書館もバックアップ！調べ学習の本と献立作りに役立つ本を提供しました。



65冊の資料はブックトラックに乗せて3クラスで使いました。



世界の料理を紹介する本。レシピも満載です。



世界の食卓から

社会が見える

(岡根実里／著 大和書房 383お)

ヨーグルトは本当にブルガリアの伝統食？牛肉大国ボツワナでなぜ虫を食べる？…著者が世界の家庭で出会った料理を入り口に、地理や歴史、宗教、政治などについて語る。 **山崎栄養士おすすめ**

おすすめ図書

学校図書館には約 12,000 冊の本があります。今回は4タイプのキーワードで検索した本を 2 冊ずつ紹介します。自分が変わるきっかけになる本が見つかるかもしれません。

(内容参考：(株)図書館流通センター書誌詳細)

心・メンタル

ひとりでもできるこころの手あて (八巻香織／著

太郎次郎社エディクス 146や)

痛みがあっても、「私」はわたしのいちばんの味方になれる。こころの傷の手あてや、自分らしさに気づけるセルフケアを、イラストを使いながら具体的に紹介。ネコのイラストにも癒されます。



こころのラリー (水谷隼・石川佳純／著 小学館 783み)

何度もオリンピックに出場してきた元プロ卓球選手、水谷隼と石川佳純。ふたりが経験してきたこと、感じたこと、それによって身についた考え方などを紹介。現実的で具体的な目標を持つ、がんばらないとなにも始まらない、要領よくサボる…。メンタルの整えかたと明日へのヒントがたくさん のっています。



同シリーズでオリンピック・パラリンピック・サッカー編があります。

友達

みんなに好かれなくていい (和田秀樹／著

小学館 361わ) 10人いればそのうち数人は、あなたのことが嫌い、もしくは興味がないのが当たり前。「みんなから好かれなければいけない」という思い込みを捨て、心から信頼できる親友をつくろう。そんな「親友」をつくるためにはどうしたらいいか、今の自分を変えるためにはどう行動したらいいのか、具体的な方法を紹介します。



傷だらけの僕らは、それでもいつか光をみつける

(汐見衛衡／著 スターツ出版)

友達をさしおいてバスケット部の部長になった高校生の瑠璃。自分に向けられる妬みに心が折れそうになっていた時、空き教室で同じ学年の紺と出会う。彼は人前で話しをすることが苦手だがその言葉は誠実で…



困難から新たな一歩を踏み出す青春物語。

勉強・受験

化石ハンター

恐竜少年じゃなかった僕はなぜ恐竜学者になったのか？

(小林快次／著 PHP 研究所 457こ)

世界トップクラスの恐竜研究者は、恐竜少年ではなかった!? 恐竜より好きだったもの、嫌いだった勉強が楽しくなった理由、2億年ぶりの出会い…。恐竜学者となった著者が、これまでの人生と恐竜が教えてくれたことを伝える。



つる子さんからの奨学金

(まはら三桃／著 偕成社 913ま)

曾祖母つる子が、ひ孫のわかばと樹に奨学金をだすという。条件は、今の実力よりひとつ上の高校をめざすことだった。



部活との両立、心配する親からのプレッシャーに悩みながらも、わかばは挑戦するおもしろさを感じていき…

挑戦！

なんで人は青を作ったの？ 青色の歴史を探る旅

(谷口陽子・高橋香里／著 新泉社 576た)

自然にほとんど存在しない青色を人類はどうやって手にしたのか？ エジプシャンブルー、マヤブルー、スマルト…。科学倶楽部に所属する中1の蒼太郎と律は、化学者森井老人の元で人類がどうやって「青色」を手にしたのかを証明する壮大な再現実験に挑戦する。人類のあくなき探究心に触れ、その魅力にはまる二人。彼らとともに青色の歴史の旅に出発！



アップサイクル！ ぼくらの明日のために

(佐藤まどか／著 ポプラ社 913さ) 夏休みのグルー

プ研究で集まった、文、紫月、王ちゃん。3人は目の前にある使われていない古いミシンと黒板をアップサイクルしようと決める。廃材を再利用するアップサイクルで起業を目指す中学生たちの挑戦物語。

